

こんにちは。
やる気プロデューサーの上田洋輔です。
無料レポートのダウンロードありがとうございます！

人間誰しも、否定的なマイナス意見を言ってしまうたり、
言われてしまったたりすると思います。

否定的な意見を言ったと気がついたら、
即座に謝っておきましょう。

それはなぜか？

考えなくてもわかることではありますが、
念のために話しておきます。

否定的な意見は、マイナスを生みますので、
余計な誤解を与えてしまう可能性が非常に高いのです。

言われてしまった時の自分の感情を
考えてみると良くわかると思います。

例えば、がんばって成果をあげるためにやっていたことなのに、
突然、「それやっても意味無いから」とか言われたり、
「勝手なことしないで」等と言われてしまうと
すごく腹が立つのでは無いですか。

もしくは、やる気を無くすなどのマイナスの感情が出てくると思います。

このようにマイナスの発言には、人をやる気にさせる力なんてありませんし、
「くそ！こいつに言われないようにがんばろう！」と思っても、
言われた人をプラスに解釈する事はありません。

職人気質の人は、否定的なことだけを伝えて
改善を図るように教え人もたくさんいます。

確かに人を伸ばす時には、こちらの方が良いかもしれませんが、
絶対的な尊敬が無い人がやっても、この方法では効果はありません。

職人芸の場合は、親方が絶対的な実力を持っているので、自然と尊敬が集まるのです。

ですので、否定的なことばかりを言っていたとしても弟子はついてくるのです。

このような場合は例外ですが、日常の生活の中でもものすごく懂れている人なんてそばにはほとんどいないものですし、ましてや絶対的に尊敬できる人もまずいないでしょう。

つまり、否定的な意見を、プラスにとらえられる事はほとんどないのです。

もしも、あなたが相手に対して「それは間違っている」と思ったことでも、伝え方を一つ間違えるだけで、相手にしてみればものすごいやる気をダウンさせてしまう結果となるのです。

ですので、相手に否定的に意見を言わなければならない時は言葉一つ一つを心から考えて喋る必要があります。

なにか一つでも誤解をされてしまうと、あなたが言った事がすべてマイナスの効果になってしまうこともあるのです。

これでは、あなたが相手の行動を直してもらうためのアドバイスをしたつもりでも逆効果になりかねません。

これでは、せっかく時間を使って話をしても意味がありませんよね。

このような事にならないためにも、マイナスの発言をしてしまう場合はものすごく気を使って喋りましょう。

気を使うだけで、きちんと話ができるような喋りがうまい人はいいのですが、その自信が無い人はマイナスの発言はやめましょう。

絶対に誤解されてしまいます。

誤解されてしまうと裏で何を言われるか
考えただけでも恐ろしい事になります。

マイナスの発言にならないためには、
何かを伝える時には、必ずプラスの発言で終わるように心がける事で
相手に与える印象が大きく変わります。

例えば、「素晴らしい。しかし・・・」ではなく、
「素晴らしい。そして・・・」とすれば、
プラスの発言になるはずです。

マイナス発言になりやすい言葉

「でも」「だって」「だったら」「なのに」等が代表的にあげられます。

この辺を言ってしまった時は、要注意です。

謝る準備をしておきましょう。

さあ、あなたの発言で誰かのやる気が無くなる事がないように、
今日も精一杯、誰かにプラスの感情を与えていきましょう！

第1の課題

「あなたがしゃべり終わる言葉の最後は必ずプラスの発言にしましょう」

先ほどはマイナスの発言をしてしまった時に
どれだけ相手にマイナスの感情を
与えるのかについて考えてみました。

次は、言われてしまった時に、
どの様に考える用にすればよいのかについて
考えてみたいと思います。

誰かにマイナスの発言をされたと感じた時に
どの様に解釈をしていますか？

「くそ！むかつく！」

「お前になんか言われたくない！」等の
マイナス感情が出てくるもの当然ですし、
もちろん理解もできます。

しかし、そのような事で気分を
振り回されていいのでしょうか？

ここを良く考えてください。

周りからのマイナス意見を
そのまま鵜呑みにするようになってしまうと、
せっかくあなたが今日一日プラス感情でいこうと思っても、
誰かからの一言で、その日の気分が台無しになってしまいます。

これでは、非常にもったいないことだと思いませんか？

今日は〇〇さんにこんな事を言われたから
気分がマイナスになったとかではなく、
誰にどんな事を言われたとしても、
自分の感情は自分で決めることができるように
癖をつけていきましょう。

出来る限り物事をプラスに考えるようにするといいと思います。

そうすることで、誰にどんな事を言われても、
自分の気分を害する事が少なくなるはずです。

絶対的にあなたの気分を悪くする為に
出るマイナス意見よりも、
あなたに何かを気づいてもらう為に
出るマイナス意見の方が多いはずですよ。

ですので、マイナスなことを言われたとしても、
それは、あなたに何かを伝えようとする
アドバイスだと考える事で、
プラスに解釈する事が出来るようになります。

せっかく、誰かが何かをあなたに言ってくれたのですから、そこから学ぶべき事があれば成長につながりますので、今後のあなた役にも立つはずです。

自分の感情は自分で決めていきましょう。
マイナスの意見でもプラスに解釈をする事が出来るようになれば人生はもっと楽しく感じられるようになります！

第2の課題

「マイナス発言に気持ちを動かされないようになる」

ここまで、お読みいただきありがとうございます。
このレポートは「やる気が出るブログ」で更新している内容をリメイクしたものです。

もしも、最新の記事を読みたい場合は、http://blog.livedoor.jp/yaruki_consul/へアクセス下さい。

また、「やる気が出るブログ」では、書ききれない内容をメルマガ「いつでもやる気がいっぱい！
(<http://www.real-action.jp/maga.html>)」にて発行しています。あわせてメルマガもご覧下さい。きっとあなたのやる気をもっと出る内容になっています。

最後までお読みいただき、心より感謝いたします！

やる気プロデューサー
上田 洋輔

- ホームページ：<http://www.real-action.jp/>
- E-Mail：info@real-action.jp
- Blog：http://blog.livedoor.jp/yaruki_consul/
- 週間メルマガ：<http://www.real-action.jp/maga.html>
- 日刊メルマガ：<http://www.mag2.com/m/0000275360.html>
- 携帯メルマガ：<http://mini.mag2.com/pc/m/M0088253.html>

メールまたはホームページ (<http://www.real-action.jp/mail.html>) にてお読みになられた感想をいただくと幸いです。

無断転載・複製・転売を禁ず